

令和2年度

定例監査報告書

令和3年2月26日

由仁町監査委員 吉田 弘幸

由仁町監査委員 加藤 重夫

令和2年度定例監査を、地方自治法第199条第4項の規定に基づき、次のとおり実施したので報告します。

1 定例監査実施年月日

令和3年2月10日及び12日 2日間

2 監査実施対象課等

2月10日（水）

議会事務局

国民健康保険由仁町立診療所及び介護老人保健施設

産業振興課

農業委員会

地域活性課

教育課

住民課

2月12日（金）

保健福祉課

建設水道課

総務課

## 概 況

令和2年度における定例監査を、地方自治法の定めるところにより財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理運営について2月10日及び12日の2日間で実施しました。会計年度中の各事業等がほぼ執行を終えた時期でもあり、年間を通しての執行状況を概ね把握することができました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症が日本で昨年1月に確認され、感染を防止する観点から、不要不急の外出を控えることや、学校の休業をはじめ公共施設の休館、各種事業中止、書面での会議開催など、官民間問わず生活が一変してしまっただ年となりました。

新型コロナウイルス感染症は世界に広がり、現在では約1億人以上が感染、死亡者数も200万人を超えるなど猛威を振るっており、ワクチンの開発、接種も始まる予定ですが、収束宣言がなされるまで気を抜かずに感染予防、防止に努めていかなければなりません。

今回実施した定例監査では、先に示した新型コロナウイルス感染症による影響がかなり見受けられました。

令和2年4月から開始した小中一貫教育の取り組みにより予定していた一日防災学校や、認定こども園児と小中学校生によるクリーン作戦、夏祭り、などが中止となったほか、各種事業中止による予算の減額や感染予防対策のための新規物資購入などについて、各課から説明がありました。

また、基幹産業である農業は、台風の影響を全く受けなかったことにより、一部の農作物を除き平年並みかそれ以上の作柄となりました。

歳入歳出予算の執行状況について（令和2年12月31日現在）

（1）収入状況

単位 千円、%

会 計 名		予算額	収入済額	収入率
一般会計		6,135,877	4,439,348	72.35
国民健康保険事業特別会計		964,977	565,436	58.60
農業集落排水事業特別会計		457,947	89,489	19.54
介護保険事業特別会計		764,214	423,276	55.39
後期高齢者医療特別会計		103,702	47,408	45.72
町立診療所特別会計		524,415	180,093	34.34
介護老人保健施設特別会計		133,081	28,213	21.20
水道事業会計	収益的収入	538,151	130,862	24.32
	資本的収入	230,165	0	0

（2）支出状況

単位 千円、%

会 計 名		予算額	支出済額	支出率
一般会計		6,135,877	3,111,694	50.71
国民健康保険事業特別会計		964,977	602,079	62.39
農業集落排水事業特別会計		457,947	194,064	42.38
介護保険事業特別会計		764,214	448,644	58.71
後期高齢者医療特別会計		103,702	65,451	63.11
町立診療所特別会計		524,415	356,268	67.94
介護老人保健施設特別会計		133,081	75,050	56.39
水道事業会計	収益的支出	517,691	185,025	35.74
	資本的支出	394,625	170,665	43.25

## ■議会事務局

○議会の開催状況（平成2年4月～令和3年1月）

- ・定例会（3回、開催日数4日）
- ・臨時会（5回、開催日数5日）
- ・傍聴者延べ人数 0人（報道機関を除く）

行政視察の実施予定が新型コロナウイルス感染防止のため、延期となったほか、行政視察の受け入れがありませんでした。

しかし、傍聴者が1年を通してなかったことは、新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、傍聴に来てもらえるよう工夫が必要と思います。

各種常任委員会、特別委員会の活動も、新型コロナウイルスの影響が見受けられますが、開催方法などを検討し、議会活動が停滞することの無いよう期待します。

## ■国民健康保険由仁町立診療所及び介護老人保健施設

診療所における入院患者数は、ほぼ前年度並みとなっておりますが、外来の診療報酬は、令和2年12月に訪問分が一般分を上回りました。今後も訪問分が増えていく見込みです。

また療養指導、訪問リハビリの介護報酬も増となってきています。

一方介護老人保健施設は、新型コロナウイルス感染防止のため一時期入所を制限したことから、令和2年度の入所者数は大きく減っています。

しかしながら診療所、介護老人保健施設を合わせた全体収益は前年度より改善されていることから、地域医療の中心的役割を引き続きお願いするところです。

## ■産業振興課

農林業については、各種事業を活用することにより新たな技術の取り組みを行っていることを確認しました。

有害鳥獣については依然として農作物の被害があり、今後も継続した取り組みをお願いするところです。

森林環境譲与税は事業実施に向けて、計画的な基金運用を望みます。

○地域全体の収益力強化に向けた取り組み支援

- ・強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業

4経営体      コンバインほか8台

交付決定額 11,485千円（30%以内補助）

○てん菜の風害対応に対する新技術の取り組み支援

- ・畑作構造転換事業

16経営体      取り組み面積 6,535 a

助成額          1,960,500円（3,000円/10 a）

○ブロッコリーの品質保持のため設備導入費用支援

- ・ブロッコリー製氷機用予冷库設備等整備事業

清浄機等設備工事一式

助成額 6,500千円（50%以内補助）

○小型無線航空機の有効性等を検証するための実施調査

- ・スマート農業加速化実証事業調査委託業務

ドローン等を使用した空中散布の効率性・安全性を検証するため実証調査を委託

委託料 4,999,500円

○新たな森林経営管理制度について

- ・昨年度設置した「森林環境譲与税基金」に本年度も積み立てを行い、令和3年度実施予定の意向調査費用等に充てる

※令和2年度積立予定額 1,592千円

○有害鳥獣駆除業務

駆除処理数 前年比 295件増

商工労働及び観光の振興事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、商工労働及び観光の維持、継続を目的として次の事業を行っていますが、依然として新型コロナウイルスの収束が見えないことから、継続した支援をお願いします。

○スーパープレミアム商品券事業	8,198千円
○町内飲食店等感染防止対策級金給付事業	7,800千円
○インドア花いっぱい元気づくり事業	396千円
○農産物ブランド化推進事業	1,266千円
○スーパープレミアム商品券事業	22,000千円
○中小事業者経営継続緊急応援事業	10,000千円
○中小事業者感染予防対策等緊急支援事業	333千円
○宿泊事業者感染予防対策推進事業	1,400千円
○指定管理施設感染防止対策事業	18,338千円
○指定管理運営継続支援事業	2,500千円
○観光振興（交流人口拡大）事業	1,510千円
○町内酒類提供飲食店等事業継続支援事業	2,100千円
○温泉宿泊施設運営継続支援事業	80,000千円

総額155,842千円 ※金額は実績見込額

## ■農業委員会

農地の移動状況（令和2年4月から令和3年1月まで）

### ○権利移動

区分	適用法令	件数	移動面積 (ha)			
			計	田	畑	その他
売買	農地法第3条	7件	19.65	10.95	8.70	—
	基盤強化促進法	3件	7.99	5.10	2.89	—
	計	10件	27.64	16.05	11.59	—
贈与	農地法第3条	—件	—	—	—	—
	基盤強化促進法	—件	—	—	—	—
	計	—件	—	—	—	—
賃貸借	農地法第3条	1件	0.36	0.36	—	—
	基盤強化促進法	48件	163.92	123.54	40.38	—
	計	49件	164.28	123.90	40.38	—

使用 貸借	農地法第3条	7件	123.77	93.47	30.30	—
	基盤強化促進法	—件	—	—	—	—
	計	7件	123.77	93.47	30.30	—

#### ○農地転用

用途区分	適用法令	件数	移動面積 (ha)			
			計	田	畑	その他
農家住宅	農地法第4条	2件	0.11	—	0.11	—
農業施設	農地法第4条	2件	0.15	—	0.15	—
一時転用	農地法第5条	6件	9.32	6.62	2.70	—

#### ○農地保有合理化事業

区分	適用法令	件数	移動面積 (ha)			
			計	田	畑	その他
買入	基盤強化促進法	6件	22.50	16.93	5.57	—
売渡	基盤強化促進法	10件	56.74	45.75	10.99	—

### ■地域活性課

#### ○地域おこし協力隊について

現在の隊員は令和3年3月までですが、任期終了後も引き続き町内に定住し活躍してもらえるよう、努めていただくことを要望します。

#### ○移住交流支援センターの活動について

電話や面談による相談は、12月31日現在55件と昨年度から増えており、契約成立件数も6件と成果が見受けられました。

引き続き事業を継続していただくようお願いします。

#### ○生活交通路線の維持について

JR室蘭線維持に関する費用に、JR北海道に対し1,100千円を負担し

ていますが、令和3年度から負担がなくなることの説明を受けました。

しかし路線バス維持に関する費用として、中央バスに対し6,923千円と昨年度から2,000千円以上の増額となっていることから、費用対効果を含めて、令和3年度以降の費用については検討が必要だと思えます。

#### ○ふるさと寄附金について

ふるさと寄附金は貴重な財源であり、今年度は新型コロナウイルスの感染防止のため、自宅で過ごす時間が増えたことまた、食に対する健康志向の高まりから当町のシリアル系食料加工品の返礼品に人気が集まり、12月31日現在で1億17百万円を超える寄附総額となっています。

由仁町で生産、加工されている品を返礼品として送ることから、町のPRも兼ねていますので、新規発掘をさらに進め、地元事業者支援に結び付くよう担当課の対応をお願いします。

#### ○新型コロナウイルス感染症の影響で中止した事業について

予定していた事業をただ中止するだけでなく、星槎道都大学連携協定事業の保育ボランティアは、リモート・オンラインによる園児との交流を行うなど、新たな方法により実施したことを確認しました。

現在の事業を見直す機会でもあることから、今一度内容について検証し、令和3年度の事業実施方法に役立てていくことを望みます。

### ■教育課

教育委員会での各事業の取り組み状況、各種契約（委託業務、備品購入等）新型コロナウイルス感染症対策などについて説明を受けました。

#### ○「ゆに教育の日」の取り組みについて

- ・小中学校等一斉公開授業「みんなで学校へ行こう！」
- ・夢づくり子ども教育委員会
- ・ゆに読書月間
- ・由仁町文化祭出展

小中学校等一斉公開授業は、新型コロナウイルス感染症の影響で昨年度より参加者が減少したものの、150名以上の参観者があったことは教育活動の理解を得る機会になりますので、感染対策を徹底し、引き続き令和3年度も行えるようお願いいたします。

○各種契約（委託業務、備品購入等）について

- ・スクールバス関連 5件
- ・小学校管理関連 12件
- ・中学校管理関連 11件
- ・教職員住宅関連 1件

学校施設やスクールバスについては、児童生徒の安全配慮を最優先に考え、必要な修繕及び備品購入は、適正に行っていただくことを望みます。

○由仁のもの学校給食について

令和2年度は前年より回数を1回増やし、実施したことの説明を受けました。

由仁町で生産される作物を使用した給食を、児童生徒は非常に楽しみにしていると聞いておりますので、令和3年度も工夫を凝らした献立の提供をお願いいたします。

○社会教育・社会体育関係について

数多くの施設を所管している中、町民プールは天井が崩落する恐れがあることから令和2年12月から休館となっており、プール及び指定管理者の状況について報告を受けました。

運動意識の向上にも必要な施設ですので、再開に向けた修繕をお願いするところです。

また、体育館、勤労福祉センター、ゆめっく館についても老朽化が進んでいることから、適時修繕を行いながら、利用者に不便の無いよう適切な管理運営をお願いいたします。

#### ○新型コロナウイルス感染症対策事業について

小中学校が4月中旬から5月末まで休業となった事に伴い、再度休業となった場合に備えて、国の交付金などを利用し、オンライン授業を実施するにあたりタブレットの整備、校舎内のトイレ、手洗い場改修や暖房機能強化及び換気対策のほか、安全な給食配送のため配送用コンテナの整備などについて説明を受けました。今後も児童生徒が安心して授業を受ける環境づくりを進めることを望みます。

#### ○新型コロナウイルス感染症に伴い変更した事業について

縮小、中止した事業で交付金等を支出している事業は、精算時に内容を確認し、過大交付とならぬようお願いいたします。

### ■住民課

#### ○地域公共交通対策について

デマンドタクシー運行状況（令和2年4月～令和2年12月）

路線数 6路線 利用人数 延べ713人

運行事業補助金 1,963千円

公共交通機関の空白地区での、「足の確保」は重要な課題ですので、これからもデマンドタクシーの運行を関係部署・関係機関と連携し、より良い方策を検討願います。

#### ○防犯対策について

LED灯への取り換えが進み電気料金が減っていることから、防犯灯等電気料補助金交付金額の交付も減となっています。

今後も移行促進が図られるようお願いいたします。

#### ○墓地管理について

管理費用は利用者負担が原則と考えるため、これからも管理者不明分の解消に努めていただくことを望みます。

○空き家等対策について

空家等対策計画に基づき、19件の管理不全な空き家に対し、建設水道課と連携し所有者に直接訪問や郵送により、土地、建物及び水道施設の適正な管理について改善指導しているとの説明を受けました。

これからも適正な管理をしてもらえるように指導をお願いします。

○各税・料の徴収状況について（令和3年1月29日現在）

単位 千円、%

税 種		現年課税	滞納繰越	合 計	収納率		
普 通 税	町 民 税	調 定 額	231,091	11,504	242,595	85.48	
		収入済額	205,457	1,918	207,375		
	固定資産税	調 定 額	304,990	11,996	316,986	95.68	
		収入済額	302,332	964	303,296		
	軽自動車税	調 定 額	20,750	470	21,220	97.03	
		収 入 済	20,423	166	20,589		
	町たばこ税	調 定 額	44,444	0	44,444	99.91	
		収入済額	44,406	0	44,406		
	入 湯 税	調 定 額	946	0	946	100.00	
		収入済額	946	0	946		
	普 通 税 計	調 定 額	602,221	23,970	626,191	92.08	
		収入済額	573,564	3,047	576,611		
	国民健康保険税		調 定 額	229,163	38,217	267,380	65.53
			収入済額	170,823	4,404	175,227	
介 護 保 険 料		調 定 額	123,702	1,198	124,900	83.46	
		収入済額	103,858	386	104,244		
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料		調 定 額	69,545	56	69,601	81.15	
		収入済額	56,443	41	56,484		
合 計		調 定 額	1,024,631	63,441	1,088,072	83.87	
		収入済額	904,688	7,877	912,565		

注 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

1月29日現在の滞納繰越残高は前年同期より増えていますが、税の公平性確保の観点からこれからも粘り強く交渉を行い、滞納解消に努めてください。

## ■保健福祉課

保健福祉課所管施設の管理状況、住民福祉の向上に向けた業務全般の説明を受けました。

### ○交流バスの運行について

令和3年1月31日までの運行回数は3回と、新型コロナウイルスの影響で前年度と比べ大幅な減となりました。

### ○保育園の入所、運営状況について（令和3年2月1日現在）

#### ・にじいろこども園

単位 人

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
教育 入所者				13	8	14	35
広 域				3	0	2	5
入所数	1	6	4	3	8	12	34
広 域	1	0	0	1	0	0	2
計	2	10		20	16	28	76
定員数	6	14		60			80

#### ・三川保育園

単位 人

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
入所数	2	3	9	7	6	6	33
広 域	1	1	1	1	0	1	5
計	3	14		8	6	7	38
定員数	3	12		20			35

三川保育園は定員を超えていますが、4月の入退園予定では定員内に収まる見込みです。

保護者、入所園児が安心して通園、生活を送るための修繕などは最優先で行ってください。

また、地域活性課の監査内容にも記載しましたが、保育交流事業は継続して行われるようお願いいたします。

○高齢者福祉事業について

緊急通報装置の機器更新を行い、民間警備会社へ委託することし、28名の方が利用しています。従来は通報があった場合、救急車による搬送が原則でしたが、状況聞取りにより救急搬送を要しないなどの判断も行うという説明を受けました。

○介護保険について

令和2年12月31日現在の人口は4,933人で、うち高齢者人口は2,085人、高齢化率は42.2%となりました。第1号被保険者数は2,064人と今後は同水準で推移する見込みです。

また、要介護認定者数は、次のとおりです。

要介護認定者数（各年12月末現在）

単位 人

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
令和元年	40	31	108	67	47	46	42	381
令和2年	54	35	90	65	53	52	31	380

○地域支援事業について

地域支援事業は様々な事業を展開しており、介護予防のヘルパー、デイサービスは、平成29年4月から市町村事業として実施しています。

また、介護予防・生活支援サービス事業の概要は次のとおりです。

区 分	件数	費用（千円）
訪問型サービス（ヘルパー）	185	2,558
通所型サービス（デイサービス）	351	7,952
その他の生活支援サービス（配食）	4,069 31人	1,790
介護予防ケアマネジメント事業（ケアプラン）	354	1,546

令和2年12月31日現在（配食サービスは令和3年1月31日現在）

### ○障がい者福祉について

令和3年1月31日現在で、身体障害者手帳交付者が1級から6級まで計390人、療育手帳交付者がA判定、B判定合わせて72人、精神障害者保健福祉手帳交付者数が1級から3級まで計31人、また難病患者が計71人となっています。

障害者支援区分認定者数（各年1月31日現在）については、次のとおりです。

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
令和2年	0	11	11	8	4	18	52
令和3年	0	11	9	7	4	21	52

### ○特定健診受診率について

令和3年1月31日現在、45.3%となっています。

今年度は新型コロナウイルスの影響で受診率が下がっていますが、町民の健康維持のために引き続き、きめ細やかな保健指導をお願いいたします。

### ○安平町への保健師の災害派遣について

北海道胆振東部地震で被災した安平町に、安平町民のメンタルケアのため、保健師4名が令和2年4月から令和3年1月末まで訪問活動を行ったことについて説明がありました。

由仁町で災害が発生した時には派遣の経験を生かし、迅速な対応ができることを期待しています。

### ○新型コロナウイルス感染症対策事業について

所管する施設の各整備状況について説明を受けました。

特に健康元気づくり館は、災害時は避難所として使用することから、換気機能や通信環境の整備計画が進められています。

新型コロナウイルスに対する予防接種も準備が整い次第、開始される予定と思われますので、引き続き情報収集、感染拡大防止対策をお願いします。

## ■建設水道課

○土木・建築の主要事業について（工事金額1千万円以上、委託金額500万円以上、財産の取得1千500万円以上）

3件の土木建築工事、3件の土木建築委託業務、1件の財産の取得について各工事、取得財産は検定が終了、委託業務についても順調に完了する見込みとの説明を受けました。

○町営住宅等の管理状況等について

単位 戸、%

区 分	管理戸数	入居戸数	空家戸数	政策空家	入居率	使用料 収納率
町営住宅	273	216	57	44	79.1	97.87
産業住宅	49	49	0	0	100.0	99.30
特定公共 賃貸住宅	10	9	1	0	90.0	100.00
合 計	332	274	58	44	82.5	

※政策空家を除くと実質入居率は95.1%

※使用料収納率は、現年分（令和2年4月～令和2年12月調定分）

○古山貯水池自然公園オートキャンプ場の利用状況について

新型コロナウイルスの影響で4月は営業を中止したものの、屋内より3密を避けられることで、利用者合計は昨年度より増加となったことの説明を受けました。

来年度以降の新型コロナウイルスの状況は分かりませんが、キャンプ場の環境を維持整備し、リピーターが増えることを期待します。

○水道事業の主要事業について（委託金額500万円以上）

2件の工事、2件の委託業務について説明を受けました。

漏水調査委託業務を行っていますが、次年度以降も計画的に調査を行い、漏水箇所の発見に努めるようお願いいたします。

○農業集落排水事業の主要事業について

（工事金額1千万円以上、委託金額500万円以上）

4件の工事、3件の委託業務について、いずれも工事は終了または、順調に工事が進捗しているとの説明を受けました。

○水道料金及び農業集落排水使用料の収入状況について

現年分で、水道料金は88.94%、農業集落排水使用料は88.65%の収納率となっています。

今後も安定経営のために、収納率の向上に努めていただくよう期待します。

○新型コロナウイルス感染症対策事業について

土木建築関係では緊急時、町民の安全確保のため、公園等封鎖のためにバリケートや看板等の資材購入について説明を受けました。

上下水道関係では休業要請への協力及び外出自粛のため、売り上げが減少するなど影響が最も多く受けている用途が営業用について、上下水道料金減免（超過料金分）の説明がありました。

## ■総務課

主に新型コロナウイルス感染症対策に関する事業について、説明を受けました。

○特別定額給付金事業について

令和2年5月18日から申請を受付、8月25日の振り込みで事業が完了したと説明を受けました。

- ・ 給付金対象者数 5,015人
- ・ 給付金対象世帯数 2,403件
- ・ 級金交付額 5億110万円

#### ○新型コロナウイルス感染症対策事業について

新型コロナウイルス感染症対策のため、役場庁舎の換気、アクリルパーテーションの購入、また避難所で使用する発電機などの整備状況について説明を受けました。

総合防災訓練や職員研修は、感染防止の観点から中止となったことの説明を受けました。

開催方法や内容を見直し、令和3年度は開催できることを望みます。

#### ○災害時応援協定締結について

今年度新たに1件の協定を結び、総務課所管において計17件の災害時応援協定を締結しています。

#### ○防災備蓄品について

備蓄品は300人、3日分の非常食などの備蓄状況について説明がありました。

そのほか感染症対策として、衛生資材備蓄品の備蓄数量について説明がありました。

今後も災害等に備えた準備を進めるようお願いします。

#### ○財産等について

防火水槽設置のため、三川工業適地に土地を購入しました。また古山町有地の一部を売却処分した説明を受けました。

町関係施設のPCB廃棄物について、処分対象のPCBがあるか調査業務を行ったことの説明を受けました。

その他職員が使用しているパソコンの更新を順次行う事の説明を受けました。

今後も計画的な購入や、必要に応じた処分を進めるようお願いします。

■交際費について

交際費を有する総務課、教育委員会、農業委員会、町立診療所、議会事務局からそれぞれ資料提出、説明を受けました。

交際費の使途は町民も関心がありますので、適切な管理等に努めてください。